| 学校番号 | T3029 |
|---|---|

# 令和８年度芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | 音楽Ⅱ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | MOUSA２（教育芸術社） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

| |
|---|
| 発表の機会を多く持ちます。音楽Ⅰの学習成果を確認しながらさらに音楽を楽しみます。 |

2　学習の到達目標

| |
|---|
| 音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 |

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識技能 | b:思考判断表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。<br>音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、 創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、 音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 | 音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前 | 歌 | Alleluja<br>「ヴォイス・トレーニング」<br>糸<br>Funiculi-Funiculà | a:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。<br>c:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |
| | アンサンブル | ソルフェージュ（リズム）<br>Prelude Ⅲ<br>シンコペーテッド・クロック | a:曲想と楽器の音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、及び他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。<br>c:曲想と楽器の音色や奏法との | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や、他者との調和を意識して演奏することに関心をもち、主体的協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | ポップスの特徴を理解する | SUN/歩いて帰ろう/One more time、 One more chance<br>ハナミズキ<br>Can't Take My Eyes Off Of You/We've Only Just Begun<br>「ルールを守って音楽を楽しもう！」 | a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。<br>c:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |
| | 変奏や編曲に挑戦 | 「旋律の雰囲気を変化させよう」<br>「演奏スタイルを変化させよう」 | a:音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解を深めている。<br>創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能を身に付け、創作で表している。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 独自の表現意図をもっている。<br>c:音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴に関心をもち、主体的協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | リコーダー演奏 | 夏は来りぬ<br>冬<br>ソナチネ | a:曲想とリコーダーの音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、及び他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。<br>c:曲想とリコーダーの音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や他者との調和を意識して演奏することに関心をもち、主体的協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |
| | 音楽理論 | 「音楽を織りなすさまざまな要素」/〈四季〉から〈冬〉/《ブエノスアイレスの冬》/交響曲第 41 番《ジュピター》から第４楽章<br>《ツィガーヌ》/《ハンガリアン・ロック》/弦楽六重奏のための《180 beats per minute》/「西洋音楽の流れ」 | a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的歴史的背景との関わりについて理解を深めている。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。<br>c:曲想や表現上の効果と音楽の | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的歴史的背景との関わりに関心をもち、主体的協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | 伝統音楽と郷土の芸能鑑賞 | 歌唱： 長唄《越後獅子》から<br>鑑賞：薩摩琵琶《川中島》<br>文楽《冥途の飛脚》から〈封印切の段〉<br>歌舞伎《京鹿子娘道成寺》<br>「日本音楽の流れ」<br>「郷土の芸能～風流踊」 | a:長唄の曲想と音楽の構造や歌詞、文化的歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>長唄の言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、長唄にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。<br>我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。<br>音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。<br>c:長唄の曲想と音楽の構造や歌詞、文化的歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や、長唄の言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 関心をもち、主体的協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。<br>我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、主体的協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | 日本や諸外国の歌曲に親しむ | 歌唱：「詩の心を大切に歌おう」/「日本語の歌詞の歌い方」<br>誰かがちいさなベルをおす/浜辺の歌<br>からたちの花/「からたちの花 大解剖！」<br>Nel cor più non mi sento/Vaga luna、che inargenti/Je te veux<br>Sehnsucht nach dem Frühlinge/Der Lindenbaum<br><br>鑑賞：連作歌曲集《冬の旅》 | a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。<br>曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解を深めている。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。<br>音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。<br>c:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。<br>曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりに関心をもち、主体 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 的協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | 映画音楽鑑賞 | 「映画を彩る音楽」<br>「映画音楽を聴こう 映画『ハリー・ポッターと賢者の石』」 | a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。c:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的歴史的背景、他の芸術との関わりに関心をもち、主体的協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実 技 テスト | 課題<br>実 技 テスト | 授業態度 |
| 後 | 和楽器に親しむ | 三線： 涙そうそう/安里屋ユンタ<br>篠笛：おばば<br>箏：〈一段〉 | a:曲想と和楽器の音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。c:曲想と和楽器の音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実 技 テスト | 課題<br>実 技 テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 合唱<br>ヴォイスアンサンブル | 夏は来ぬ<br>上を向いて歩こう<br>赤とんぼ<br>夕ぐれ<br>明日の木 | a:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、他者との調和を意識して歌う技能、及び合唱やヴォイスアンサンブルなどの表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。c:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や、合唱やヴォイスアンサンブルなどの表現形態の特徴や各パートの役割に関心をもち、主体的協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |
| | EDM編集 | 「構成を工夫して作品をつくろう」<br>「EDM（エレクトロニック・ダンス・ミュージック）をつくろう」 | a:音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解を深めている。<br>創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能、及び旋律をつくったり、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能を身に付け、創作で表している。b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて独自の表現意図を | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | もっている。c:音素材、音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴に関心をもち、主体的協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | ミュージカルの曲yを歌おう | 歌唱：The Phantom of the Opera<br>All I Ask of You<br>鑑賞： ミュージカル《オペラ座の怪人》 | a:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。<br>音楽の特徴と文化的歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。<br>音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。c:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。<br>音楽の特徴と文化的歴史的背景、他の芸術との関わりに関心をもち、主体的協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 諸民族の音楽 | 鑑賞：「世界の諸民族の音楽」<br>器楽：ラ・クンパルシータ | a: 世界の諸民族の音楽の特徴と文化的歴史的背景との関わりについて理解を深めている。<br>曲想と音楽の構造や文化的歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。<br>音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。<br>c:世界の諸民族の音楽の特徴と文化的歴史的背景との関わり、及び音楽表現の共通性や固有性に関心をもち、主体的協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。<br>曲想と音楽の構造や文化的歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |
| | 弦楽器演奏 | ギター：天体観測/愛のロマンス/Tears In Heaven<br>ウクレレ：Kaimana Hila/Happy Birthday to You/Crazy G | a:曲想とギターやウクレレの音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわし | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | い奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。<br>c:曲想とギターやウクレレの音色や奏法との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | オペラ観劇 | 歌唱：Quando me n’ vo、soletta per la via<br>Der Vogelfänger bin ich ja<br>鑑賞：「オペラ・アリアを味わおう」 | a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。<br>創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。<br>音楽の特徴と文化的歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。<br>音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | c:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的歴史的背景との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。<br>音楽の特徴と文化的歴史的背景、他の芸術との関わりに関心をもち、主体的協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | 音楽史 | 「クローズ・アップ・マエストロ」L.v.ベートーヴェン | a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的歴史的背景との関わりについて理解を深めている。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。<br>c:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的歴史的背景との関わりに関心をもち、主体的協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 課題<br>レポート<br>実技テスト | 課題<br>実技テスト | 授業態度 |

※　表中の観点について　a:知識技能　b:思考判断表現　c:主体的に学習に取り組む態度